論文情報の登録が完了しました

<u>(トップページに戻る)</u>

論文登録番号: 1063 (修正回数: 2)

マルチメディア,分散,協調とモバイル(DICOMO2020)シンポジウムに論文登録頂き有難うございます.

下記の通り受付を完了致しました.

本ページは、印刷して保存しておいてください.

登録データは、ページ最後に記載しています. ご確認下さい.

また、登録データを連絡者 murao@cs.ritsumei.ac.jp にお送り致します.

すぐにメールが届かないこともありますが、その場合には、しばらくこの状態で待ってください。

メールが届かなければ、メールアドレスの入力間違いの可能性があります.

<u>トップページ(http://www.dicomo.org/)</u>から本システムの認証ページにアクセスし修正等の操作を行う場合,下記の論文登録番号とパスワードが必要となります.

論文登録番号: 1063 パスワード: \$K*Z4CpfkV

引き続き,本登録データを修正する場合,次の「修正」ボタンを押してください.



質問などがある場合には、dicomo2020-inquiry@dicomo.org に連絡してください. その場合、登録データを添えてください.

マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2020)シンポジウム 事務局

E-mail: <dicomo2020-inquiry@dicomo.org>

登録データ
"圧力センサ搭載ヘルメットを用いた個人識別手法"
藤井 敦寬 (立命館大学大学院情報理工学研究科), 村尾 和哉 (立命館大学大学院情報理
工学研究科/JSTさきがけ)
[キーワード]
ヘルメット, 圧力センサ, 頭部形状, 個人識別, 本人認証
[アブストラクト]

ヘルメットは社会生活において広く利用されている。本研究では32個の圧力センサを搭載したヘルメットを装着することで、頭部形状から個人を識別する手法を提案する。提案手法によって、ヘルメット上部に取り付けたディスプレイに名前を表示したり、視線情報などのデータを記録する際に手間なく作業者のラベルを付与できる。また、工場などで役職などにより入室できる部屋が制限されている場合に扉の鍵としても使用できる。提案手法は、あらかじめデータが登録された複数の人物のうちの1人がヘルメットを装着したときにその人物を識別する個人識別と、ヘルメットを装着した人物が登録者であれば認証し、登録者でなければ拒否する本人認証の2つの機構を備える。プロトタイプデバイスと解析用のソフトウェアを実装した後、被験者9人データを採取し、個人識別では精度が100%、本人認証では被験者全員の平均EERが約7.6%という結果を得た。

[公開]常に許可

[連絡先]

村尾和哉 (立命館大学) Email:murao@cs.ritsumei.ac.jp

住所: 〒 5258577 滋賀県草津市野路東1-1-1

TEL:0775994363, FAX: 「講演者に関するデータ1

氏名: 藤井 敦寛 (ふじい あつひろ)

勤務先/所属: 立命館大学大学院情報理工学研究科

参加登録番号: 2020DICOMO98

[研究会その1 (必須)]

ユビキタスコンピューティングシステム(UBI)

[研究会その2 (選択)]

選択なし

[研究会その3 (選択)]

選択なし

[情報処理学会論文誌・CDS論文誌(トランザクション)・DCC論文誌(トランザクション)・デジタルプラクティスへの推薦希望]

希望しない

[著作権譲渡]

同意する

[提出したファイルの情報]

指定されたファイル: DICOMO2020.pdf ファイルのサイズ (バイト): 7133281

チェックサム (MD5): 39a641c1d22e5f255fca1b7e9688cafc

ページ数:8

論文ファイルのダウンロード (DICOMO2020-1063-2.pdf)

<u>(トップページに戻る)</u>